



あなたも GMOフリーゾーン 宣言を。

《GMOフリーゾーンとは》
GMOとは、遺伝子組み換え生命体を意味します。現在は主に、
遺伝子組み換え作物を指しますが、本来は家畜など他の生物も
含めます。
フリーゾーンとは、それが「存在しない地域」を意味します。
『遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン』事務局が取りま
とめています。

私たちは毎年、遺伝子組み換え(GM)ナタネの自生調査に参加しています。
2013年5月、石巻港付近で除草剤耐性のGMナタネを発見しました。
日本にもGM作物が自生している事実と、
確実に汚染が広がっていることを周知し、
GM作物に対して「NO」と言える仲間を
増やしましょう。

皆で《GMOフリーゾーン宣言》をしましょう。
《GMOフリーゾーン宣言》は、右の宣言用紙で

- ◆ GM作物を作らない農家
- ◆ GM食品を作らない食品業者
- ◆ GM食品を売らない流通業者
- ◆ GM食品を買わない消費者

など、誰もが参加できます。土地の所有がない場合でも、
サポーターとしての登録ができます。ご記入の上、配送で
提出してください。頂いた個人情報は、フリーゾーンの集約
のみに使用致します。 〆切は3月末



2013年5月 石巻港付近で見つかった
遺伝子を組み換えられたセイヨウナタネ

GMOフリーゾーン登録票

1. 宣言日: 年 月 日
2. お名前: 3. 組合員番号
4. ご住所:
5. 登録できる場所(田畑・庭・プランターなど)ある場合はその所在地
6. 面積がわかればご記入下さい: 約 (㎡・a・ha・坪)
7. メッセージ

頂いたメッセージは広報で使わせて頂く場合があります。あらかじめご了承ください。

GMOフリーゾーン宣言

1. 私は、自らが管理する地域で遺伝子組み換え作物を栽培
しないことを宣言します。
2. 私は、可能な限り遺伝子組み換え作物・食品を買わない、
食べない事を宣言します。
3. 私は、自らの意志を示すためにGMOフリーゾーンの看板
を掲げます。または、自らの意志を示すためにシールを貼
ります。
4. 私は、種苗業者に対して種子や苗が遺伝子組み換え品種に
よって汚染されていないよう求めます。
5. 私は、遺伝子組み換え作物・食物を扱う人たちに、私が作
ったり食べたりする食品を遺伝子組み換え原料で汚染しな
いよう求めます。
6. 私は、周囲の人たちにGMOフリーゾーンに参加するよう
に働きかけます。

キ
シ
ト
シ
キ
シ
ト
シ

日本のGMOフリーゾーン登録状況

2011年2月現在 単位 ha

北海道	45627.99	石川県	0.10	岡山県	21.76
青森県	0.40	福井県	0.00	広島県	73.49
岩手県	60.46	山梨県	1233.30	山口県	7.97
宮城県	70.00	長野県	59.80	徳島県	6827.33
秋田県	293.87	岐阜県	3.10	香川県	37.05
山形県	3831.45	静岡県	80.87	愛媛県	107.05
福島県	3.00	愛知県	84.71	高知県	641.18
茨城県	199.79	三重県	78.50	福岡県	691.82
栃木県	539.70	滋賀県	86.71	佐賀県	0.27
群馬県	11.63	京都府	45.60	長崎県	1.76
埼玉県	228.20	大阪府	44.29	熊本県	236.12
千葉県	461.18	兵庫県	6014.57	大分県	65.50
東京都	153.10	奈良県	216.98	宮崎県	139.52
神奈川県	84.00	和歌山県	31.71	鹿児島県	92.40
新潟県	111.00	鳥取県	30.25	沖縄県	2.64
富山県	0.00	島根県	40.53	合計	68672.65

遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーンHPより

遺伝子組み換え作物自生の問題点

農水省は、H18年度から遺伝子組み換え(以下 GM)セイヨウナタネ、21年度からは GM 大豆についても、自生や交雑汚染の調査を行っています。(環境省では H15年度から行っている)現在公表されている最新の調査報告は平成 24年度のものですが、この年は調査対象となった15港に今回私たちが GM ナタネを発見した石巻港は含まれていませんでした。この農水省による『遺伝子組み換え植物実態調査』に掲載されている、輸入港周辺に自生しているナタネを占める GM ナタネの割合は、H21年の17%から24年には34%と、わずか4年で2倍になっています。GM大豆も発見されており、間違いなく輸入 GM 作物による汚染が広がっているのが分かります。特にナタネは、アブラナ科植物と交雑しやすく、一旦交雑してしまった植物は元に戻すことができません。このまま知らないうちに汚染が広がれば、気づかずに食べてしまい、アレルギーを引き起こしたり、健康被害の心配もあると言われています。

理事 高野恵美子

あいコープみやぎと生産者による GMOフリーゾーン運動に関する活動

- ◆ 2005年
GMOフリーゾーン宣言・東北ネットワーク設立集会
天笠啓祐氏、河田昌東氏による講演会開催
- ◆ 登録団体によるGMOフリーゾーンの看板設置



2006年七郷みつば会



月山
パイロット
ファーム



ファーマーズ
クラブ
赤とんぼ

- ◆毎年 遺伝子組み換えナタネ自生調査
2013年は生産者も参加。石巻港付近でラウンドアップ(除草剤)耐性のナタネを発見
- ◆2013年
緊急報告学習会 『宮城県内に遺伝子組み換えナタネが自生していた!』を開催
講師：天笠啓祐氏
学習会参加者にフリーゾーン宣言を呼びかけ、17名が自ら管理する庭や畑などを登録した。土地を持たない組合員でサポーター登録をしたのは7名。
あいコープ生産者で組織する『共生会』総会でもフリーゾーン登録の活動を紹介し、共生会からの登録者も増えた。26票、約149haに及ぶ。
現在の総登録者49名(団体を含む) 登録面積約195ha、サポーター35名。

TPP 交渉の行方が不安ですが、このまま妥結してしまえば、GM作物を拒否することもできなくなる可能性があります。安心できないことにはごく自然に『いやだ』と言える社会にしましょう。登録して下さった方には、フリーゾーンマークの旗、もしくはシールを差し上げます\(^o^)/

問合せ・連絡先：生協あいコープみやぎ 担当 豊嶋・高野
TEL 0120-255-044 / FAX 0120-849-324 URL : <http://www.mamma.coop>